

令和4年度茶業研究所研究報告会開催要領

1 趣 旨

茶業研究所では「新時代の宇治茶イノベーションの拠点」として、宇治茶の価値・魅力を発信していくこととしています。今回の報告会では、スマート技術を使った高品質てん茶の省力生産体系の実証研究等の報告をします。

2 主 催

京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所
京都府茶生産協議会
京都てん茶省力生産体系実証コンソーシアム

3 日 時

令和5年2月10日（金）13：00～14：00

4 場 所

宇治茶会館 大ホール（宇治市宇治折居 25 番地 2）

5 内 容

（1）開 会 13:00

（2）報 告

ア 「茶業におけるスマート技術導入による省力化の実証」 13：05～13：40

実践型学舎・技術革新担当 副 主 査 増田 博亮

イ 「簡易な保管容器で開封後も茶葉の品質を保つ保管方法の提案について」

13：40～14：00

需要創出支援担当 技 師 竹村 香里

6 参集範囲

府内の茶生産者及び関係機関等

7 開催方法

会場での対面開催と、Zoom による発信と併用型とします。

なお、新型コロナウイルス感染状況により、対面開催の規模縮小、中止もあり得ます。

8 連 絡 先

京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所（宇治茶部）

電 話：0774-22-5577

F A X：0774-22-5877

メール：ngc-chaken@pref.kyoto.lg.jp

9 そ の 他

宇治茶会館ピロティにて、「京都スマート茶業展示会 in 山城」が開催されます。